

平成22年度第2回東京都入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成22年10月6日(水) 東京都第一本庁舎 33階南塔 特別会議室S6
委員	元 東京都地方労働委員会事務局長 立花 壯 介(委員長) 弁護士 岩 島 のり子(委員長職務代理) 工学院大学工学部建築学科教授 遠 藤 和 義 上智大学法学部准教授 楠 茂 樹 日本女子大学家政学部住居学科教授 定 行 まり子 弁護士 志 賀 こず江 弁護士 菅 沼 聖 也 計7名出席
審議案件	議案1 総合評価方式の一部改正について
審議案件概要	議案1 ・ 入札契約制度の改善策として、総合評価方式のより一層適切な運用を図るために、施工能力審査型総合評価方式における施工能力評価点のうち工事成績評価点の算定方法について、一部改正を行うことについて
報告事項	・「東京都が締結する契約からの暴力団等排除に向けた基本方針」の策定について
委員からの意見等の概要	議案1について ・ 工事成績評価点の間差をどうするかについては、成績評価点の集中度合いと、入札価格の集中度合いなどを勘案しながら、バランスをとっていくことが望ましい方向である。 ・ 工事成績評価は工事の出来ばえや品質についてメリハリのついた点数を厳格につけることが大事である。 ・ 総合評価方式の拡大については、技術部分では差がつきにくいことから結局価格の競争となり、品質が確保される制度をどうつくり上げるか、他団体でも同じ悩みを抱えている状況であり、慎重に検討しながら進めていただきたい。 「東京都が締結する契約からの暴力団等排除に向けた基本方針」の策定について ・ 民主主義社会における非常に重要な問題に対する、都の基本方針に基づく施策であるため、円滑、かつ実効が上がるように整備していただきたい。
委員会による報告	・ 施工能力審査型総合評価方式における施工能力評価点のうち、工事成績評価点の算定方法について、一部改正を行うことについて了承する。 ・ 実施にあたっては、十分な検証とフォローを行っていただきたい。
部会報告	立花委員長及び楠委員が、都と業界団体との意見交換会において、次のとおり意見交換を行ったので、部会報告を行った。 平成22年7月 5日(月) (社)東京電業協会 平成22年7月 9日(金) (社)東京建設業協会 平成22年7月21日(水) (社)東京都電設協会 平成22年9月 3日(金) (社)東京都中小建設業協会 平成22年9月 6日(月) (社)東京空気調和衛生工事業協会